

## 議 題

(2) 学校MMの実施について (報告)

## (2) 学校MMの実施について（報告）

### 1. 取組の概要

小学生の頃から公共交通に関する意識付けを行い、親しみを持ってもらうことにより、自動車中心の社会からの転換と公共交通の利用促進を図ることを目的とし、公共交通を活用した授業を通じて環境や福祉、地域のことを学習するもの。

#### ※MM（モビリティ・マネジメント）

渋滞や環境、あるいは、個人の健康等の問題に配慮して、過度に自動車に頼る状態から公共交通や自転車などを「かしこく」使う方向へと自発的に転換することを促す、一般の人々や様々な組織・地域を対象としたコミュニケーションを中心とした持続的な取り組み。

## (2) 学校MMの実施について（報告）

### 2. 令和4年度の実施内容

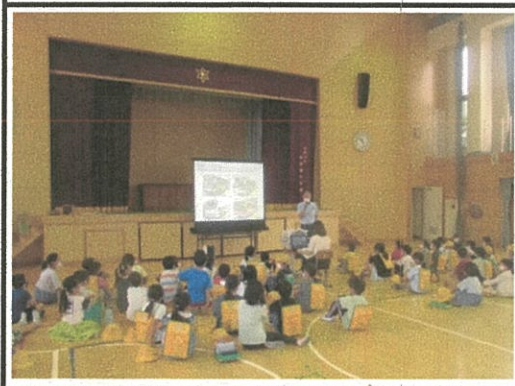
- 日時 : 令和4年7月19日（火）
- 対象 : 3年生 57名
- 授業内容 : ①講義  
城陽さんさんバスについて、マナーの確認、バスの乗り方  
バスの工夫点、環境学習（地球温暖化）、SDGsとバスの関連性  
②体験学習  
体験乗車（「寺田南小学校」～「近鉄寺田」の往復）  
車両見学（バスの工夫点について）  
③バス事業者との一問一答
- 配布物 : 城陽市交通ガイドマップ  
バス・エコファミリーチラシ



## (2) 学校MMの実施について (報告)

### 3. 令和4年7月19日(火) 取組の様子

講義



体験乗車



車両見学



一問一答



## (2) 学校MMの実施について（報告）

### 4. 児童の感想（抜粋）

「バスに乗ることができてうれしかった」

「バスには体が不自由な人も乗れるように工夫されていることを知った」

「バスに乗りやすい工夫や安全に乗れる工夫がされていることがわかった」

「バスを使うことがSDGsに関係することを初めて知った」

「夏休みにもバスに乗りたい」

「バスに乗る時はマナーを守るようにする」

## (2) 学校MMの実施について（報告）

### 5. 報道

令和4年7月20日（水）洛タイ新報に掲載されました

※別添2参照